

# 第6次江南市総合計画市民会議 議事要旨 (第5回 第2分科会 (ひとづくり分野・ちいきづくり分野))

日 時 平成29年1月16日(月) 15:00~16:40

会 場 江南市役所 第3委員会室

出席者 出席委員10名(全員出席)

## ■委員

《会長》	松尾 昌之	江南市子ども・子育て支援推進協議会会長
《副会長》	岩根 佐代子	公募市民
	大森 英樹	公募市民
	近藤 功明	公募市民
	坪内 三	江南市老人クラブ連合会会長
	坪内 利男	江南市体育協会会長
	伊藤 健司	江南市総合計画策定部会(ひとづくり分野) 部会長
	中村 信子	江南市総合計画策定部会(ひとづくり分野) 副部会長
	貝瀬 隆志	江南市総合計画策定部会(ちいきづくり分野) 部会長
	高島 勝則	江南市総合計画策定部会(ちいきづくり分野) 副部会長

## ■傍聴者

なし

## ◆議題

### 議題

(1) 基本計画(分野別計画)について

#### 〈配付資料〉

- 資料1 江南市総合計画市民会議(第3回第2分科会)議事要旨
- 資料2 まちづくり会議からの意見について
- 資料3 第6次江南市総合計画の成果体系に基づく主な施策・事業の移動一覧表
- 資料4 江南市総合計画市民会議(第2分科会)での各柱の検討予定について(第5回~第7回)

## ◆会議結果

### 1 開会

事務局より挨拶。

### 2 市民会議

#### 2.1 報告

(1) 第3回議事要旨の確認について

(会 長) 報告(1)の「第3回議事要旨の確認について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局) ~ 資料1について事務局より説明 ~

(会 長) ただ今の説明について、ご意見等ありますか。

~ 特に意見なし ~

(会 長) 特にご意見がないようですので、次に移ります。

## (2) 江南市まちづくり会議からの意見について

(会 長) 報告(2)の「江南市まちづくり会議からの意見について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局) ～ 資料2について事務局より説明 ～

(会 長) ただ今の説明について、ご意見等ありますか。

～ 特に意見なし ～

(会 長) 特にご意見がないようですので、次に移ります。

## 2. 2 議題

### (1) 基本計画(分野別計画)について

(会 長) 議題(1)の「基本計画(分野別計画)について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局) ～ 資料3、4について事務局より説明 ～

(会 長) ただ今の説明について、ご意見等ありますか。

～ 特に意見なし ～

(会 長) 特にご意見がないようですので、次に移ります。

### (1. 1) 検討した柱の修正確認について

#### ①Ⅳ-1 防災・地域防犯・交通安全について

(会 長) ご意見等ありますか。

～ 特に意見なし ～

(会 長) 特にご意見がないようですので、次に移ります。

#### ②Ⅳ-2 消防・救急について

(会 長) ご意見等ありますか。

～ 特に意見なし ～

(会 長) 特にご意見がないようですので、次に移ります。

#### ③Ⅳ-6 保険年金について

(会 長) ご意見等ありますか。

～ 特に意見なし ～

(会 長) 特にご意見がないようですので、次に移ります。

### (1. 2) 柱の検討について

#### ①分野Ⅱ-柱1 子育てについて

(子育て支援課) ～ 分野Ⅱ-柱1 子育てについて子育て支援課長より説明 ～

(会 長) ただ今の説明について、ご意見等ありますか。

(委 員) 全体目標の「学童保育や子育て相談・育児教室などの子育て支援を受け、楽しく子育てしていると感じる市民の割合」の目標値が低く感じるが、もう少し高くできないか。

(子育て支援課) もうひとつの全体目標である「保育サービスが充実しており、安心して子育てしていると感じる市民の割合」については、江南市には公立の保育所が18園あり、他市と比べても自宅から通いやすい配置になっており、比較的高い満足度が得られていると感じていますが、保育所以外の支援施策については、他市町と比較しても現状の充実度が低く、ニーズに答えきれていないと認識しています。したがって目標値も保育サービスに比べて低く設定していますが、目標設定については検討させていただきます。

(会 長) 市民満足度調査は18歳以上の全市民を対象としているので、子どものいない世帯などの市民もアンケートに答えることになる。そうした世帯に対しても、江南市は子育て施策を充実させているということを周知しなければ満足度は上がらないので、PRなどの施策についても検討する必要がある。

(子育て支援課) 子育てを終えた世代や、子どものいない世帯などは、満足度調査では「わからない」という回答をすることになるとは思いますが、この質問に対する回答としては、「わからない」が約6割にのびます。そうした世帯に対し、どのようなPRができるのかということにつ

- いても今後の課題とさせていただきます。
- (委員) 学童保育の利用対象学年を小学6年生まで拡大することだが、それに伴って施設の整備なども検討していくのか。
- (子育て支援課) 現在3年生までの対象となっている3校、古知野東小学校、古知野南小学校、布袋小学校については、今年度末までに学童保育所を整備し、平成29年度からは市内の全小学校で4年生まで受入可能となります。施設整備については、今後、申込者の状況によっては検討する必要が出てくることも考えられますが、ここまでで一旦完了するものと考えています。5・6年生については、高学年になるということで、学童保育の必要性や、塾などに通う児童が増えることを考えると希望者は多くないと考えています。現在4年生までの利用について募集しているので、その状況を見て、今後6年生まで拡大する必要性や時期について検討していきたいと考えています。
- (委員) 教育課で実施している放課後子ども教室に関する事業を子育て支援課に移動させることだが、将来的には学童保育との融合といったことも検討しているのか。
- (子育て支援課) 学童保育の対象は、保護者が就労している家庭、放課後子ども教室は保護者の就労状況に関わらず対象となるなど、事業の対象や目的も異なるため、どのような形になるかわかりませんが、放課後の子どもの居場所づくりとして一体的に実施していきたいと考えています。
- (委員) 全国でいろいろな形で模索されているが、親にとっても子どもにとっても利用しやすい江南市らしいものにしてほしい。
- (委員) 放課後子ども教室の実施数は、平成35年度に7校、平成39年度に10校に増やすという目標だが、段階的にではなく、一度に全校まで増やすことはできないのか。
- (子育て支援課) それについては、現在の担当課である教育課が次の会議で回答させていただきます。
- (会長) 放課後子ども教室は、学校の余裕教室を利用して行うものなので、おそらく児童数・教室数の予測などに基づいているのではないのか。
- (委員) 児童虐待認定件数のグラフが示されており、一宮児童相談センター管内で平成27年度に急増しているが、目標値の家庭児童相談等件数との関わりは。また、相談には、どのような人員体制で当たっているのか。
- (子育て支援課) 家庭児童相談等件数は、子育て支援センターや保育所での育児相談などの件数も含むもので、全てが児童虐待に結びつくものではありませんが、虐待につながるものもあり、早期発見・対応のため、幅広く相談を受け付けたいと考えています。虐待対応については、グループリーダーと嘱託の虐待対策員の二人で対応しています。家庭児童相談については、相談員が随時対応しておりますが、虐待につながるものであれば虐待対策員とグループリーダーが対応します。
- (委員) ジュニアボランティアクラブとは何か。
- (子育て支援課) 今年度発足した組織で、子ども会を卒業した中学生を登録して、各地区の子ども会の活動を支援するものです。NPOの協力も得て団体を育成していきたいと考えています。
- (委員) 個別目標として掲げられないのか。
- (子育て支援課) 中学生は、部活や受験などもあり、現在は月に一回集まってもらっていますが、活動の場所や機会など、運営についての課題を実感しているところで、目標として掲げるにはまだ尚早であると感じています。
- (委員) 子育て施策は、これからの江南市の将来にとって極めて重要だと感じているが、それほど力を入れているようには感じられない。市長もマニフェストで子育てのまちと言っているが、江南市が他市と比べて、より力を入れていると言えることは何か。
- (子育て支援課) 先ほどの話にもあったが、江南市には公立の保育所が18園あり、ひとつの強みだと考えています。今後18園全てを維持していくには財政的な課題もありますが、もっとPRする必要があると考えています。
- (委員) 全国でも待機児童が問題となっている中で、保育所入所申込者のうち99.9%が入所できたというのは十分すごいことだと思う。現状と課題にも記載があるが、もう一歩前に踏み込んで休日保育や、病児・病後児保育、延長保育なども充実させる必要がある。労働者の3割が土・日曜日が休日ではないというデータもある。延長保育も午後8時まで実施している園が2園あるが、できれば全園で行ってほしい。そうすれば共働きでも江南市なら大丈夫というアピ

- ールができる。病児・病後児保育も、厚生病院のような病院と連携して実施することも検討してほしい。子育て世帯が江南市に家建て、定住すれば市の発展につながる。
- (子育て支援課) 現行の戦略計画にも記載があり、取り組まなければならない課題であると認識しております。病児・病後児保育については、医療機関に協力を要請していますが、引き続き検討していきたいと考えています。
- (会長) 相手があることなので難しいと思うが、課題としては認識しているので、江南市の覚悟が問われる部分であると思う。また、いまさまざまな自治体で子育て施策を充実させているが、そうした施設へ出かけていく時間がないなど、負担感を感じ、サービスを利用できない家庭もある。市の全体の方針としては、ICTの活用があると思うが、学校教育においては、タブレットを導入した授業を展開するなど考えられる。子育てに関しても、システム整備などに費用は掛かるかもしれないが、スマートフォンなどを活用して、子育てに関する情報が得られるようにするなど検討していただきたい。
- (子育て支援課) 例えば健康診査や予防接種など、子育て支援アプリを活用して情報提供している自治体もあります。江南市においてもどのような形で導入できるのか、健康づくり課とも検討していますが、まだ予算化には至っていない状況です。単に健康診査や予防接種などの実施のお知らせをするだけではなく、コンテンツを充実させていくことが課題だと考えております。

## ②分野Ⅱ－柱5 文化・交流について

- (生涯学習課) ～ 分野Ⅱ－柱4 文化・交流について生涯学習課長より説明 ～
- (会長) ただ今の説明について、ご意見等ありますか。
- (委員) まちづくり会議からの意見に、世界平和を願うパネル展について、もっと子ども達にも国際平和を考える機会を、とあったが、文化財保護・国際平和などについても、青少年に向けての働きかけをし、理解を得ることが重要になってくるのではないかと。
- (生涯学習課) 文化財の保護については、中学校の歴史教室という形で実施しております。国際平和については、中学校にパネルの展示をしていただくように働きかけを行っています。
- (委員) 美術展出品者数を増やしていくということだが、最近美術展に行くと、以前と比べて随分出品数が減ったように思う。現状はどうなのか。
- (生涯学習課) 今年度は微増でしたが、全体としては減少傾向にあります。
- (委員) 是非もっと盛り上げていてもらいたい。
- (生涯学習課) 文化協会とも連携して増やしていきたいと考えています。
- (会長) 出品者の年齢構成はどのようになっているか。
- (生涯学習課) 年齢に関する統計は取っていませんが、高齢者が多い印象です。今後統計についても検討していきたいと思っております。
- (委員) 国際交流に関する施策を推進するとあるが、江南市では外国人は増えているのか。また、江南市では今後、外国人を呼び込んでいく方針なのか。
- (生涯学習課) 平成28年12月末現在で1,622人ほどですが、平成24年度には1,595人でしたので、若干増加しています。市としては外国人を呼び込んでいくという方針があるわけではありませんが、実際江南市に住むことになる外国人とは、互いの文化を尊重しながら交流していきたいと考えています。
- (会長) 文化歴史の異なる外国人にとって住みやすいということは、当然市民にとっても住みやすいということにはなるだろう。
- (委員) 市の指定文化財の指定数の目標値は平成35年度、平成39年度にひとつずつ増えていくが、指定の目処はあるのか。
- (生涯学習課) 申請によるものなので、目処はありませんが、今後10年間のうちに増やしていきたいと考えています。
- (委員) 文化会館は、大ホール・小ホールともにイベントなどがあると、駐車場が足りなくなる。公園も一部利用することができるようだが、何らかの対策はあるか。
- (生涯学習課) 駐車場の話は、多方面からいただいております。敷地を拡大するのは、立地上難しいので、手法としては立体駐車場ということになると思っておりますが、財政的には困難です。中央公園の敷地を開放することができる場合もあるので、公園担当とも連携して利便性向上に努めたいと考えております。

### 3 その他

#### 次回会議日程について

(事務局) 次回第6回分科会会議は1月23日(月)午後3時から防災セミナー室(北)で開催します。

### 4 閉会

(事務局) 長時間に渡りご検討いただきまして、ありがとうございました。第5回市民会議(分科会)を終了します。本日はありがとうございました。

以上